

新商品発表

2018年3月29日(木)

株式会社ボーネルンド

働くママが増える日本に、フランス流の子育てから幸せ育児のヒントを提案 ムーラン・ロティ社のベビー用品に新シリーズ登場

4月11日から限定店舗とオンラインショップで販売開始

子どもの健やかな成長に「あそび」を通して貢献することを目指し、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、フランスでもっともママからの支持を受ける老舗ベビー用品メーカー「ムーラン・ロティ」社から、新シリーズ「ワンス・アポン・ア・タイム」を4月11日より限定店舗とオンラインショップにて発売します。

働くママが増える日本に、フランスの子育て文化から幸せ育児のヒントを提案

先進国の中で合計特殊出生率の高いフランスは、子育て支援施策だけでなく、親の育児の悩みを軽減する文化があると注目を集めています。主な例として、1歳未満から一人で寝られるように習慣づけを行うことや、仕事のためにベビーシッターや保育園に子どもを預けるだけでなく、夫婦の時間を持つために利用することが挙げられ、親自身の生き方を重んじる文化があります。

同社の商品はフランスの子育て文化を表すラインナップとなっています。これは働くママが増え、子どもと離れて過ごす時間が増える傾向にある日本においても、子育てのヒントとなるものです。

今回新発売するシリーズは、子どもの頃読み聞かせてもらったおとぎ話のような、空想の世界を描いたシリーズです。赤ちゃんの時から慣れ親しんだお人形がいることで、安心して想像の世界を思い描くことができ、「自分にはできる」と信じる自己肯定感を育ててくれます。

フランスの子育て文化を表す主要アイテム



【おしゃぶりタオル】

¥2,800+税

新生児から使える布製のあそび道具で、フランスの子育ての必需品。ママや自分のにおいがつきやすい点や、馴染みのある肌触りが、安心感を与えてくれます。おしゃぶりタオルがあることで、毎日の入眠や昼寝、おでかけの負担も軽減できます。

【スリーパー】

¥8,500+税

就寝時に赤ちゃんに着せることで、体温調節をサポートしてくれます。フランスでは親子別室で眠る文化があり、窒息事故を防ぐため布団の代わりにスリーパーを使用します。寝返りを打ってもずれる心配がないため、添い寝文化の日本でも、親子の睡眠を快適にしてくれるアイテムとして役立ちます。

【思い出ボックス】

¥4,000+税

生まれたときの足型やへその緒、乳歯など思い出の品を保存できる専用のボックスです。フランスではこれを子どもが成人するときに贈る習慣があります。親から愛情を持って育てられたことの証として子どもに伝えることができ、出産祝いとしてもぴったりです。

ムーラン・ロティ社 シリーズ ラインナップ

■ ワンス・アポン・ア・タイム (新シリーズ)

子どもの頃読み聞かせてもらったおとぎ話のような、空想の世界を描いたシリーズです。好奇心旺盛な3姉妹のねずみが、夜にベッドを抜け出し、森に棲む魔法使いのフクロウのもとで魔法のレッスンを受けるという物語。物語の続きは親子で自由に作って遊べます。赤ちゃんの時から一緒に心強いお人形がいることで、何でも叶えられる魔法使いのように、自分の願いを追い求めることができる「魔法の力」を持った子に育ててほしいという想いが込められています。



■ タルタンポア

アコーディオンやコントラバスの音色をにぎやかに奏でる、音楽隊「タルタンポア・バンド」がモチーフのシリーズです。個性的な動物たちが主人公。詩的な言葉をあやつり、星に語りかけ、お話を作るのも彼らの仕事。独特の素材や色づかいは、自分の個性を大切にすること、自分らしく表現することの楽しさに気付かせてくれます。



■ プティ・ドゥードゥー

「ドゥードゥー」とはフランス語で「ねんね」を意味し、「赤ちゃんに良質なねむりを届けてくれますように」という願いが込められた人形のシリーズです。特別にやわらかな素材感を選び、生地からデザインが決められました。主人公のいたずら好きの妖精たちは、小さな子どもでも握りやすいように、手足、耳が長めにデザインされていて、ナイトキャップにはねむりにつく際におしゃぶりができる結び目を施しています。



Moulin Roty

ムーラン・ロティ社：1960年代末創業の、フランスでママの約70%が支持する、最も信頼されている老舗ベビー用品ブランドです。創業以来継承されてきた、熟練のデザイナーによって生み出される商品は、「出産祝いなら『ムーラン・ロティ』』と言われるほど人々に浸透しています。また、ほとんどの商品が洗濯可能で、ぬいぐるみなどは二重の縫製を施しているため、安心して赤ちゃんの好奇心の赴くままに使用いただけます。

【ボーンヘルンドについて】

ボーンヘルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国83ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる室内あそび場「キドキド」事業をスタート。全国21ヶ所、年間277万人以上、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の室内あそび場を含めると全国約30ヶ所、年間350万人以上の親子が訪れています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーンヘルンド 広報室

担当：金山、村上

TEL: 03-5785-0860

e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーンヘルンド

TEL: 0120-358-518(月~金 10:00~17:00)